

エ 総合的な学習の時間の指導計画

本校の教育目標 知・徳・体が調和し、自律できる生徒の育成

《総合的な学習の目標》

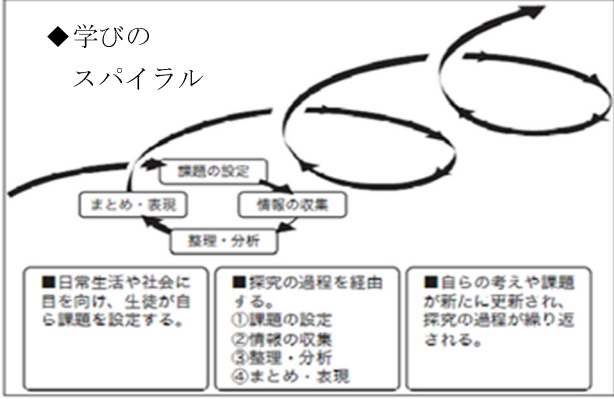
- ① 自ら課題を見つけ、自ら追究し解決できる力を育てる。
- ② 社会の様々な人・物・事柄に直接関わることによって、自らの生き方を見つめる。
- ③ 自ら学ぶ意欲をもち、生涯にわたって学び続けようとする態度を育てる。

《防災学習》
【自助】【共助】【公助】を知り、地域に広げる
目指す生徒像
 ア 災害発生時に、自らの判断で適切に行動できる知恵と術をもつ生徒
 イ 自らの命を守り地域の一員として思い合い助け合う心をもつ生徒
 ウ 日頃から災害時の行動に備える、高い防災意識をもつ生徒

総合的な学習の3つの柱

- ① 自助
 日頃の生活の中で、自らの命・生活を守る意識を育む。「防災マップづくり」をとおして、調べ学習や体験学習を行う。
- ② 公助
 個々の学びをシェアすることで防災学習を深め、地震発生に適切な判断で行動できる知恵を育む。
- ③ 共助
 地域での防災訓練に参加し、地域の一員としての防災・減災への取り組みの意識を高め、共助の大切さを学ぶ。

《行事等への取り組み》
 1年生；スキー学習
 2年生；職場体験・立志の式・卒業を祝う会
 3年生；進路を見据えたキャリア教育・入学を祝う会・修学旅行



◆ 各学年の実施計画

	1年生	2年生	3年生
テーマ	防災マップづくりをとおして地域に発信 私たちの安全宣言	地域とのかかわりを深め、ともに助け合う共同体の構築 私たちの共同宣言	避難所生活での中学生の役割 私たちのボランティア活動
学習目標	「防災マップ作り」にむけ追究活動を実施し、地域に発信する。	「共同体の構築」助け合い活動の在り方を考え地域との関わりを深める。	「中学生の役割」自らの命を守り、避難所の役割や共助の意義について考える。
1学期	○いえまですごろく ○学区探検 ○学区の防災マップ作り	○地区総代との話し合い ○我が家の防災マップ作り ○近助力を呼びかけるチラシ作り	○避難所運営ゲーム ○避難所運営について ○自宅での避難生活について ☆入学を祝う会 ☆進路面談
2学期	○備蓄について ○防災倉庫見学 ○岡崎防災展での発表	○岡崎防災展での発表 ○近助力を呼びかけるチラシの配布 ☆職場体験	○避難所設営体験 ○岡崎防災展での発表 ☆修学旅行 ☆進路面談 ☆高校説明会
3学期	○防災マップの配付 ☆スキー学習	☆立志の式 ☆卒業を祝う会	☆進路面談

《各教科との関連》
 各教科の学習内容と関連しあいながら、生かし合うようにする。

- ・国語…適切に表現する力
- ・社会…郷土・国土の地理や歴史、社会についての理解
- ・数学…数量・グラフ・図形による処理と表現
- ・理科…自然事象についての理解
- ・音楽…音楽的な表現
- ・美術…美術的な表現
- ・技家…生活に関する知識・技能
- ・保体…健康安全への知識・理解、身体的表現力
- ・英語…英語の知識・理解・表現

《家庭・地域との連携》

- ・トップランナーから学ぶ会(全校)
- ・岡崎防災展(全校)
- ・岡南祭 南中劇(全校)
- ・学区大清掃
- ・防災学習における家庭・地域との関わり(訪問学習・体験学習)
- ・職場体験学習(2年)

《評価規準》

- ・各学年で身に付けさせたい力(評価基準)
- ・自己評価及び相互評価
- ・ポートフォリオによる教師の評価